

令和２年分政治資金収支報告書（秋田県選挙管理委員会提出分）の概要について

秋田県選挙管理委員会

当委員会は、令和２年分の政治団体の政治資金収支報告書の要旨を令和３年１１月２６日付け県公報により公表します。

これは、政治資金規正法第１２条の規定により政治団体が提出した収支報告書について、同法第２０条の規定に基づき公表するものです。

１ 政治団体数

令和２年分の収支報告書は、要旨の公表日（１１月２６日）までに、令和２年１２月３１日現在の政治団体７３０団体全てから提出があり、提出率は１００％（前年１００％）となっています。

政治団体７３０団体を種類別にみると、政党が１２０団体で前年に比べ４団体の減、その他の政治団体（資金管理団体を含む。以下同じ）は６１０団体で、前年に比べ１団体の増となっています。

２ 収支の概要

（１）収入

総額は1,442,874 千円で、前年に比べ311,353 千円（17.7％）減少しています。

政治団体の種類別で見ると、政党の収入総額は、781,131 千円で、前年に比べ169,483 千円（17.8％）の減となっており、本部又は支部からの交付金の減が大きな理由となっています。

また、その他の政治団体の収入総額は661,742 千円で、前年に比べ141,871 千円（17.7％）の減となっており、機関紙の発行等事業収入の減が大きかったことに加え、本部又は支部からの交付金の減が大きな理由となっています。

上記の要因として、令和元年には参議院議員通常選挙、統一地方選挙に加え、市町村の首長選挙（４団体）及び議会議員選挙（５団体）が執行された一方、令和２年には、町村の首長選挙（４団体）及び議会議員選挙（７団体）があったものの、国政選挙や県内全域にわたる選挙が執行されなかったことが影響していると考えられます。

（２）支出

総額は795,334 千円で、前年に比べ384,156 千円（32.6％）減少しています。

政治団体の種類別で見ると、政党の支出総額は、443,634 千円で、前年に比べ183,116 千円（29.2％）の減となっており、選挙関係費や他の政治団体等への寄附・交付金、機関誌の発行等事業費などの減が大きな理由となっています。

また、その他の政治団体の支出総額は、351,700 千円で、前年に比べて201,040 千円（36.4％）の減となっており、やはり選挙関係費や他の政治団体等への寄附・交付金や機関誌の発行等事業費などの減が大きな理由となっています。

支出総額が減少した要因は、収入の減少理由と同様と考えられます。

※ 以下、この資料では、令和２年１２月３１日現在の政治団体について記載します。

（令和２年中に解散した政治団体については、触れておりません。）